

平成20年9月1日号  
No.70

9-1



よこて  
YOKOTE



## 熱く激しく、よこての夏

横手の夏の風物詩、送り盆まつりの最後を飾るのは、勇壮な屋形舟のぶっかかり合い。8月16日には13艘の屋形舟が繰り出し、蛇の崎橋で激しく押し合い、祭りの熱気は最高潮に達しました。(関連記事12~15ページ)



# 蔵の生きるまち

蔵のある町並みを生かした地域づくり



写真協力：日の丸醸造(株)

「蜜町」と呼ばれたまちがある。かつてそこは明治期から昭和初期まで多くの企業や商人が暮らし、繁栄を極めたまちであった。その富を象徴するかのように、贅の限りを尽くして建てられた内蔵たち。質素な家構えを奥へ進むにつれて増す豪華さから、まちをホテルに例えたのではないかとある人はいふ。その後、後継者達によってひとつ守られてきた内蔵。今、この先人の遺産を生かしたまちづくりへの気運が高まっている。今回はこのまちづくりについて検証してみた。

活用した「座敷蔵」などがあり、防火、防犯上も有効で重要な建築物だった。

## ■増田の歴史をたどる

増田地域は、仙台藩（宮城県）と南部藩（岩手県）を結ぶ道が交差する分岐点で、成瀬川と皆瀬川の合流地点でもあり、人々や物資が行き交う経済的にも重要な地域だった。365年の歴史を誇る朝市に代表されるように商業活動も盛んで、地理的利点を生かした商人地主が多数出現。明治期には海外への輸出品として奨励された養蚕や葉タバコの生産が盛んで、江戸時代から昭和初期にかけては背後の吉野鉾山や田子内銀山の物資の

中継地として繁栄した。

明治後半になると、増田銀行（現・北都銀行）や増田水力電気（株）が設立され、吉乃鉾山の繁栄もあいまって、一大商業圏が確立された。こうして、大きな経済力を手にした増田の地主や豪商たちが優れた家財道具や財産の保管、接客のための空間を確保するため、家屋敷の中に贅を凝らした内蔵を競うように建てたものと推測される。

## ■増田の蔵

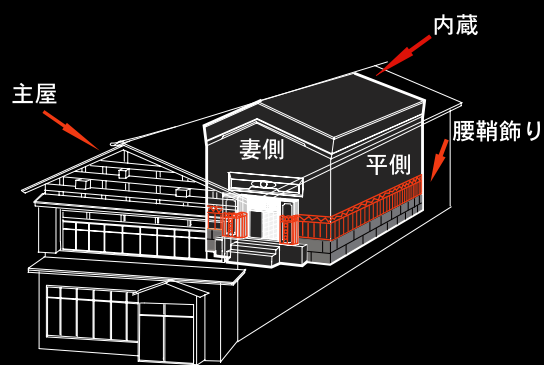
増田の蔵の多くは、中・七日町通りに集中しており、本町と合わせると内蔵は42棟、外蔵は47棟が確認されている。これだけの数の蔵が、400坪にも及ぶ通りに集中して存在しているのは、全国的にも大変珍しいとされている。なかでも、内蔵には材料・仕上げとも樹齢数百年の銘木や秋田杉などを用い、床や階段など内装すべてにふんだんに漆塗りを施す例もあり、当時の家主の経済力の大きさを象徴するような、豪華で贅を尽くした造りとなっている。



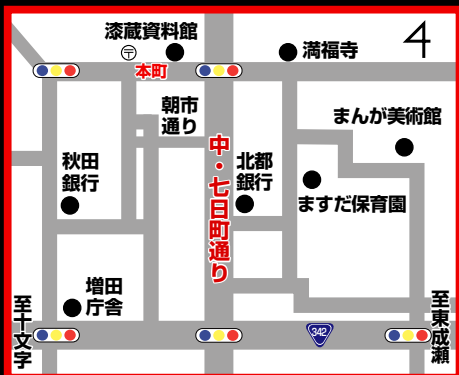
写真協力：日の丸醸造(株)

## ■内蔵とは…

古来より、貴重品などを保管する場所であった蔵。その種類を大きく分けると、外付けに作られた外蔵（とぐら）と右図のように蔵そのものがすっぽりと主屋で覆われている内蔵（うちくら）がある。



内蔵は、壁面や屋根が風雨等で劣化しないように主屋で覆われており、冬場に外へ出ることなく蔵に出入り出来るため、豪雪地帯で多く見られる。用途としては「味噌・塩蔵」や「酒蔵（醸造蔵）」、冠婚葬祭用の食器類や家財道具、証文や帳簿等の保管を目的とした「文庫蔵」、客間として





Interview

観光案内の質と中身の充実を目指したい



増田町観光ガイドの会会長  
佐藤寛さん  
(さとう・ひろし・67歳)

『増田町観光ガイドの会』は、まんが美術館に多く訪れる来場者をまち中に誘客することを目的に、増田地域センターが観光ガイドの養成講座を主催。その講座の修了者が中心となり、平成16年に当会を発足させたものです。

当初は『くらしっくロード』の古いまち並みを案内するため、朝市や満福寺などを回っていました。写真集の発行を機に観光客の興味は蔵へと変化。そのため、蔵の案内が主となりつつあります。

増田の最大の特徴は、軒並みに数多く並ぶ内蔵といえます。内蔵は所有者が生活する家の中にあり、貴重品を保存する場所です。そのため、常

時公開をしているのは1か所だけで、公開をしている他の蔵は予約が必要です。平日公開するには、わざわざ仕事を休んで対応してくれる所有者もいます。しかし、最近内蔵の特殊性を知らずに一般の観光施設と同じ感覚で見に来る方が増えており、観光客のマナーが問題となっています。

現在、当会の会員は24人。平成18年には2回目の養成講座も行い、新たな会員も増えました。他の観光ガイドと比較してみても、当会は50代中心の若い人が多いようです。しかし、仕事を抱えているため、実際に案内できるのは10人程度といったところです。

一方、観光客は年々増えて

おり、昨年は1年間で約70回、1,100人近い方を案内しました。最近写真集や口コミ、新聞などの影響で県外の方も増えてきています。

本来、内蔵は当主と当主の許可した人しか入ることのできない特殊な場所。しかし、今は『蔵の日』ともなれば、1日で千人以上が入るため、建物の傷みが心配されます。

蔵の保存という視点から考えると、これからはお客さんの数ではなく、どれだけ満足してもらえたかという観光の質が重要になってくるでしょう。そのためにも、私達自身が知識を深め、観光案内の中身の充実を図っていきたくと考えています。

Interview

内蔵という特殊性を生かした、“おもてなし”を



増田蔵の会会長  
佐々木俊一さん  
(ささき・しゅんいち・79歳)

『蔵の会』は、増田の内蔵の保存と、その歴史文化価値を生かしたまちづくりを目指し、当時の増田町文化財協会会長、横山孝一さんが蔵の所有者らに呼びかけて発足。今年5月から、私がその跡を引き継ぎました。

当初は、『蔵の日』の開催もすべて手探り状態でしたが、1日で約1,500人という来場者の多さにこれまで蔵の公開に消極的だった所有者の見方も大きく変化。また、来場者にアンケートを取ったところ、駐車場やトイレ、食事をする場所が無いといった、自分達では気付かなかった増田の観光地としての課題も見えてきました。今は、より良

い環境づくりのため、課題改善に努めています。

内蔵は、所有者にとって生活の一部です。しかし、そういう事情を知らない観光客も多く、最初は大変でした。古い家だからこそ、防犯の問題もあります。また、『蔵の日』には、所有者は不特定多数の人を家の中に入れ、蔵に1日中つきっきりという状態を強いられます。しかも無償で、所有者の負担が大きい分、こちらから公開を強いることはできません。

一方、『蔵の日』の開催によって、少しづつ経済への波及効果はできてきているようです。しかし、実際住んでいるのは高齢者が多く、商売に即

結び付けるのは難しいでしょう。常時公開できる場所も増やしたいのですが、人が入れば入るほど蔵は傷みます。蔵の保存を考えると、簡単に公開へは踏み切れません。イベントとしてだけでなく、結局はまちづくりに結びつけていくことが必要でしょう。

歴史的建築物というのは全国各地にあります。観光客が蔵の所有者と直接話をし、交流できるという、おもてなし、はどこでもできることではないと思います。内蔵という特殊性ゆえの課題も多いのですが、逆にこうした利点を生かしていくことで、増田らしい魅力を発信できるのではないかと思います。

『蔵の日』開催までの経緯

内蔵を地域づくりに生かす活動は、平成11年度に旧増田町商工会が企画した『くらしっくロード事業』から始まりました。しかし、当時は所有者の理解をなかなか得られず、看板や標柱整備に留まっていた。公開に消極的な所有者の意識を変えたのは、増田町文化財協会による写真集『増田の蔵』の発行だった。当初は記録保存を目的とし、同協会が増田地域センター運営協議会（住民主体の行政支援型任意団体）に協力を要請。同センターの現会長で、地元の写真家、加藤勝義氏が旧家を訪ね、許可を得ながら3年をかけて



昨年の『蔵の日』の様子



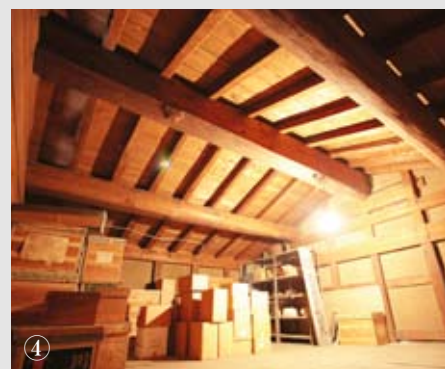
『増田の蔵』写真集、1冊目(左)と2冊目(右)

写真集が発行されると、その反響の大きさに所有者自身が驚き、蔵の価値を再認識することに。こうして、内蔵の保存とその歴史文化価値を生かしたまちづくりを目指し、平成18年5月に蔵の所有者らで『蔵の会』を発足した。

同年11月5日に『蔵の日』として内蔵10棟を公開したところ、約1,500人が来場。翌年には2日間で内蔵16棟を公開し、約4,300人が来場した。今年は、10月4日と5日の2日間行い、内蔵18棟を公開する。

国登録有形文化財

①漆蔵資料館、②日の丸醸造(株)、③佐藤又六家、④長坂商店(株)、⑤旧勇駒酒造(株)  
現在、増田地区では上記の5つの蔵を含め、20棟の蔵や主屋が国登録有形文化財に登録されています。なお、①は常時公開していますが、②・③・⑤は予約制(増田町観光協会 ☎45-5515)です。







①増田町平鹿銀行支店前通り(雄平新聞 大正14.9.14)



②現在の様子

増田地域は、贅を凝らした内蔵もさることながら、外から見える主屋に大きな特徴があるといえる。左の写真①は、大正14年の増田地域商店街の写真で、②が現在の写真。これを見比べると主屋自体に大きな変化が無いことがわかる。また、約400軒の商店街通りの大半が戦前の建物で形成されている事例はまれであり、特に秋田県では皆無である。

現在、増田地域局域振興課では中・七日町と本町のまち並み調査を実施している。これまでの調査で、この区域内において内蔵は42棟、外蔵は47棟存在することがわかった。また、下記の建築年代表に掲載しているとおり、半数以上が江戸末期〜戦前の建物であり、特に内蔵はそのほとんどが明治から大正時代、主屋は明治時代から戦前までに

## ■増田の内蔵の歴史的価値を検証

多く建築されている。

特徴的なこととしては、江戸時代のものが少ないこと。当時の規制や風潮といったものが考えられるが、明治時代になって貨幣の動きや流れが大きくなり、経済力にもな

って建て替えられたものと推定される。建物の特徴は、入り口側の間口が狭く、奥行きが非常に長い長方形(いわゆる短冊形)であること。縦長の主屋の中には、居間や台所など日常生活スペースや内蔵、玄関から裏口までを結ぶ通りが存在するが、一見それらは外部からはわかりづらい。

また、黒漆喰や磨き漆など、現代では再現の難しい技法を用いた内蔵が多く、特徴的である。主屋においても、化粧梁などの意匠が施され、現在でも建築当初の形態を留めている例が多い。

## Interview

### 正しい認識をした時、蔵の価値がわかる



松浦家  
松浦謙二郎さん  
(まつうら・けんじろう・60歳)

内蔵は私の曾祖父が建てたものですが、代が変わるにつれ当時のいきさつも不明に。家の蔵をもっと知りたいと思い、『蔵の会』に加入しました。所有者にとって、内蔵は生まれた時から当然のようにあるもの。私自身、家屋の一部としてしか認識していませんでした。ごく最近、その価値を知ることの方が多いです。

私は、蔵については保存というよりも、いざ壊れるものという前提で考えています。形あるものは壊れる、それを少しでも伝え継続できればと思っています。蔵は、材料を含め、今の貨幣価値ではとても再現できないもの。掃除ひとつとっても、まとも

に活用したイベントの開催は意義のあることですが、本物に裏打ちされたものでなければならぬと思います。「なぜ蔵はあるのか、なぜこのような蔵をつくれる町ができたのか」という質問に対して、皆が理由を正しく答えられるだけの知識を持つていない。ほとんどが部分的な

のばかり。それができたときにこそ、『蔵の日』が完成するのだと思います。

正直、『蔵の日』を2日も行うと所有者は疲労感いっぱいになります。どこまで公開するのかなど、基準は人によっていろいろ。きれいに管理してからであれば見せられますが、家の中ですのではなかなかそういうわけにはいきません。そういう口に出しにくい部分を周りが気遣いできる雰囲気づくりが大切だと思います。

本日は、見に来てくれた方をお泊めしても良いくらいです。商業主義とは違う手法の一つとして、こういう「おもてなし」があっても良いのではないのでしょうか。

### ●増田の内蔵の特徴●

1. 雪害防止のため、鞘におおわれ、外観上は蔵に見えない
2. 商業地として最も栄えた明治後期〜大正時代の内蔵が多い。
3. 当時の区画割りが道路に細長いため、ほとんどの蔵が妻入り。
4. 経済力にもよるが、時代が進むにつれ豪華なものとなっていく
5. 今では技術的に困難な磨き漆喰仕上げや艶漆を塗っている
6. 競って内蔵を建てたためか、各々の蔵が独特の特徴をもっている。

\*まちの中心地である「中・七日町商店街」の約400軒の通りに、35棟の内蔵が密集している(この通りに含まれる登録文化財の内蔵は8棟)。これだけ大きく豪華な蔵が狭い範囲に集中して建っているのは全国的にも大変珍しい。

### ■建築年代表

標記	元号	主屋		内蔵		外蔵		計
		中・七日町	本町	中・七日町	本町	中・七日町	本町	
江戸後期	宝暦1~文政12 (1751~1829)							0
江戸末期	天保1~慶応4 (1830~1868)	1		1				2
明治時代	明治1~45 (1868~1912)	13	2	24	5	11	1	56
大正時代	大正1~15 (1912~1926)	10		6	2	6	8	32
昭和初期	昭和1~20 (1926~1945)	6	8	3		4	1	22
戦前以前の建築物と思われるもの		1	1	1		9	5	17
昭和中期	昭和21~40 (1946~1965)	12	16			2		30
昭和後期	昭和41~64 (1966~1989)	8	8					16
戦後で昭和期の建築物と思われるもの		2	3					5
平成期	平成1~20 (1989~2008)	9	11					20
計		62	49	35	7	32	15	200

(H20.8.20 現在)



### □松浦千代松家

商店街中心部に位置し、明治36年ごろに建築。間口が狭く奥行き長い短冊形の主屋は当地区の典型的な例。  
①妻入りの正面  
②主屋の中にある内蔵(蔵座敷)  
③多くの贅が尽くされた、正面の化粧梁  
④外蔵と主屋内部を結ぶ通り土間。荷車で物資輸送が行われたともいわれる。





Interview

まち並みを生かした地域づくりを目指す



増田町区長  
**高橋誠**  
(たかはし・まこと・60歳)

増田は、内蔵もそうですが、古くからのまち並みが残る地域です。私達は、このまち並みを修復し、地域づくりに生かすことを目指しています。現在、国でも『歴史まちづくり法』を施行し、歴史的な



古いまち並みが残る中・七日町通り

建物の保存に力を入れていますが、そこで、この法を活用して建物の保護と修復を行い、まち並みの景観を生かした地域づくりができないだろうかと考えています。特に今年は、着物スタイリストの富田伸明さんの衣裳展を内蔵で2回開催し、大変好評を得ることができました。今後このような催しものを行い、増田を、着物の似合うまちとして売り出していきたいと考えています。

今年からは、市の都市計画課や教育委員会と増田の景観を生かしたまちづくりについて話し合いを進めています。そのまちづくりの上で基礎となる蔵の数や形態を正確に把握

握するため、現在、教育委員会や増田地域センターの協力を得、各家々を訪問して調査し、統計的記録として残すところから始めています。私達には、この素晴らしい財産を後世に残すという責務があります。また、歴史的な建造物は地域共有の財産です。まち並み全体を計画的に考えていくことになると、蔵の所有者はもちろん、地域の皆さんの理解と協力が不可欠です。実行に移すには、多額の費用もかかります。プライベートの問題や、ひとり暮らしの方、空き家で所有者のいない家もあります。そうした課題を時間をかけながら、解決していきたいと思っています。

所有者にとって当たり前すぎて、その価値に長く気付かれなかつた内蔵。だからこそ残すことができた文化遺産ともいえる。老朽化が進む内蔵を前に、地元から始まった記録保存という動き。それがきっかけとなり、内蔵を活用した町づくり活動も始動。しかし、そこには保存と活用という表裏一体の関係がついでくる。



①



②



③

■蔵を活用した催し

【5/24・25 富田伸明衣裳展】

- ①日の丸醸造(株)の内蔵前にて、梵天と着物の調和が和の美しさを演出
- ②着付けショーで、浮世絵に描かれた女性の着物を再現する富田さん(中)
- ③数多くの観光客が訪れ、蔵と着物が織り成す伝統の美を堪能
- ④シンガーソングライター・中西圭三さんのライブの様子



④

第3回増田  
**蔵の日**

いにしへの増田の蔵史、じっくり味わいませんか。

蔵一般公開

普段は見ることのできない増田の内蔵。今回は18棟が公開されます。見学にあたっては、共通見学証(500円)を受付でお求めください。(※一部扉までの公開となる蔵もあります)

福嶋のサイサイ離子でスタート

福嶋集落に保存されている「サイサイ離子」の由来は、文化年間(1804~1817年)のはじめ、中・七日町の親方衆に出入りする若衆達に習得させたのが始まりといわれています。増田「蔵の日」開催期間中、交通規制区間を練り歩きます。

押し絵展

押し絵や明治時代に流行した歌舞伎絵等を題材に正絹の端布で、色彩豊かに仕上げられ、嫁入り道具や雛飾りとして用いられた押し絵がご覧いただけます。

増田の朝市

10月5日は本部(旧勇駒酒造)となりの小路で、350余年の歴史のある朝市が開催されにぎわいます。地元の新鮮な野菜や山菜などをお求めいただけます。

平成20年  
**10月4日(土)・5日(日)**

●公開時間 / 午前9時30分~午後3時30分 ●共通見学料 / 500円

●会場 / 中七日町商店街





## 新成人、誓い新たに…

### 横手市成人式

8月15日、横手市成人式が横手市民会館を会場に行われました。

式典には、新成人1,232人のうち950人が出席。はじめに、五十嵐市長が「市町村合併後3年目を迎え、たくさんの課題を抱える中、多くの人々の力で解決に向け努力している。今後は若い人たちの力を引き出す場面を作っていきたい。皆さんのふるさと『横手』の発展に力を貸してほしい」と式辞を述べ、新成人に熱い期待を寄せました。



新成人宣言をする成人式実行委員代表

次に、新成人代表の4人が壇上に立ち、「今まで過ごしてきたのは、そばにいてくれた家族やたくさんの方々のおかげ。これからは大人としての自覚を持ち、感謝の気持ちに恥じぬよう、胸を張って生きていきます。これから切実な時代、自分にとって何が大切なのか、しっかりとした意志を持ち、新たな目標へ挑戦します」と新成人宣言を行いました。

続いて行われたアトラクションでは、ネイガー・マイと



ネイガー・マイのステージショー

ネイガー・ジョンによるステージショーや、市の特産品などが当たる抽選会が行われ、会場は大いに盛り上がりました。



## 粘りのプレーで勝利

### 平鹿中学校女子バスケットボール部が東北大会優勝

8月9日、10日の両日、新青森県総合運動公園青い森アリーナで行われた東北中学校バスケットボール大会で、平鹿中学校女子バスケットボール部が見事優勝を飾りました。大会では、予選リーグを順調に勝ち進み、決勝トーナメント準決勝で、地元三戸中学校を67-56で突き放し勝利。

決勝では山形の強豪、羽黒中学校と対戦し、一進一退の攻防が繰り返される展開で、途中リードを奪われる場面もありましたが、66-63で下し優勝を手に入れました。

17日には、平鹿生涯学習センターを会場に全国大会出場への激励会と報告会が行われ、主将の菅原絵梨奈さんが「優勝は地域の皆さんや先生方のおかげ。準決勝では勝ちたいという気持ちが強かったが、決勝では自分たちの力を出し切って楽しくプレーすることができた。全国大会では、東北代表として感謝の気持ちで



優勝を喜ぶ菅原主将(右から3人目)と高橋ひかる副主将

がんばりたい」と決意のほどを語ってくれました。これに対し、五十嵐市長は「どのチームも実力が伯仲している中で、周囲の応援を力にできるかが勝敗のカギとなる。接戦に強い平鹿中だからこそ、市民の応援を力に変え、全国大会ではプレッシャーを楽しんでプレーしてほしい」と選手を激励しました。

全国大会は、新潟市を会場に8月23日から3日間の日程で開催されました。

## 『よこての発酵食文化』を世界に発信

### 韓国放送局がドキュメンタリー番組の取材で来横

韓国の公営放送である韓国放送局(KBS)が、この秋放送予定のドキュメンタリー『アジアの発酵食品(仮題)』の取材のため横手市を訪れ、市内の発酵食に関わるシーンが映像に収められました。

今回の番組は、アジアの伝統食文化と発酵食品に注目し、世界に誇れる食文化として発信していこうというもの。日本国内では京都や岐阜など4府県で取材が行われました。横手には8月16日から18日



『“納豆発祥の地”の納豆作り』として納豆の製造の様子の取材を受ける『ふく屋』さん(大雄田根森)

まで韓国から取材陣が入り、『よこて発酵文化研究所』や納豆発祥の地、いぶりがっこなど

な発酵文化を見直し、発酵食品やそれに関連する暮らしや風土をひとつの文化として大切にしていきたい市の姿勢や取り組みが認められた証ともいえ、よこての発酵食文化を世界に向けて発信する絶好の機会となりました。取材を指揮する趙・ディレクターは「横手には自然が豊かで素晴らしい素材の宝庫。昔ながらの伝統を大事にしていけば、さらに注

意を取材。日本を代表する発酵食品のひとつとして納豆製造の様子や、発酵文化研究所の谷金彌所長のインタビューとさまざまな食材に関わる同研究所の取り組み、さらにはいぶりがっこの本場・山内では製造過程を忠実に再現するなど、掘り下げた内容で収録が行われました。特に、韓国では初めて紹介されるといういぶりがっこには、「野菜を燻すとは」と取材スタッフから驚きの声がかれました。

今回の取材は、横手の豊かな発酵文化を見直し、発酵食品やそれに関連する暮らしや風土をひとつの文化として大切にしていきたい市の姿勢や取り組みが認められた証ともいえ、よこての発酵食文化を世界に向けて発信する絶好の機会となりました。取材を指揮する趙・ディレクターは「横手には自然が豊かで素晴らしい素材の宝庫。昔ながらの伝統を大事にしていけば、さらに注



インタビューを受ける『よこて発酵文化研究所』の谷所長

目される。発酵文化研究所のような取り組みを、積極的に知らせていくことも必要」と取材の感想を述べ、発酵食文化を切り口としたまちおこしに関心を寄せていました。



刊行された『山内歴史・文化便覧』

市が、平成2年に旧山内村で発行した『山内村史』を基に進めてきた編さん作業を終え、この度『山内歴史・文化便覧』として刊行しました。

これは、平成13年度から資料収集や『山内村史』の内容の加筆修正などの作業を行ってきたもの。写真や図版も多く取り入れ、郷土の旧跡と口承、生活と自然などの主要項目を地区ごとに選びぬき、読みやすく1項目1話の形でまとめているのが特徴です。

## お詫び

### 8月分の介護保険料の誤徴収について

市が、年金から天引きする形で特別徴収している介護保険料について、8月分から徴収額が変更された4866人分の保険料を誤って徴収してしまいました。

徴収の誤りの対象となる方には8月21日以降に、お詫び

とこの度の経緯をお知らせする文書をお送りしましたが、正しい額より多く保険料をいただいた方には還付の手続きを、少なくともいただいた方には納付書による追加徴収の手続きをとっていただくこととなりますので、その通知を9月

中旬に発送する予定です。この度の誤りの原因は、保険料の変更データの送信作業ミスによるものであり、事務処理の不手際でこのように市民の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。なお、介護保険料についてのお問い合わせは、財務部市民税課(☎32・2510)までご連絡ください。





横手川に灯籠を流し祖先の御霊を供養



川原を目指し、蛇の崎橋に並ぶ屋形舟



花火をバックに屋形舟の勇壮なぶつかり合い



ぶつかり合いの間は囃子方が後方支援



# 屋形舟繰り出し・花火ショー

8/16(蛇の崎川原ほか)

市内各地に伝わるお盆行事。  
今年も真夏の夜をあでやかに彩りました。  
そして横手はこれから少しずつ  
秋の装いへと変わっていきます。

夏の夜を彩る

横手の

夏盆





## 増田盆おどり

8 / 16 (中・七日町通り)

増田城築城の悲話にまつわり念仏踊りとして、640年の歴史と伝統を持つとされる、増田盆おどり。会場となった路上では、お囃子たちがお祭りムードを力強く演出。揃いの着物姿の踊り手たちとますだ保育園園児たちがひとつの大きな輪をつくり、踊りを開始。秋田音頭の独自の地口にのせて、5番まで振り付けが違くとされる伝統の踊りが華麗に披露された。



## ひらかまち盆踊り

8 / 18 (平鹿生涯学習センター駐車場)

会場中央に組まれたやぐらの上では、浅舞町内若衆たちの威勢のいい寄せ囃子が盆踊りの始まりを演出。やぐらを囲んで広がった踊り手たちが二重の大きな輪を作り上げると、踊りの囃子が打ち鳴らされる。色鮮やかな浴衣姿の踊り手たちはしなやかな振りで優雅な踊りを繰り広げた。



## ねむり流し

8 / 6 (蛇の崎川原)



横手の送り盆まつりは、このねむり流しで始まる。町内の子供たちが小舟とともに蛇の崎川原に…。夕暮れとともにろうそくに火が灯されると、ゆらゆらと揺れる炎が辺りを映しだす。



## 住民税非課税世帯の後期高齢者医療対象者は入院時の負担額が減額されます

住民税非課税世帯の後期高齢者医療の対象となっている方が入院した際に、『限度額適用・標準負担額減額認定証』を医療機関の窓口提示すると、入院した際の自己負担限度額や食事代が一般の標準額よりも減額された額になります。交付を希望する方は、各地域局市民福祉課（横手地域局は市民課）で手続きしてください。

なお、自己負担限度額が、本来納付すべき額を超えて支払った場合（食事代を除く）は、後日申請して認められると過払い分が返還されます。

◆**交付要件** 住民税非課税世帯（同一世帯に未申告者がいないこと）

◆**有効期間** 毎年8月1日から翌年7月31日まで

◆**申請方法** 後期高齢者医療の保険証と印鑑を持参のうえ、各地域局後期高齢者医療担当窓口で申請してください。

◆**入院時の自己負担額**

◎入院時食事代の標準負担額（1食当たり）

所得区分		食費
現役並み所得者・一般		260円
住民税非課税世帯	低所得Ⅱ	90日以内の入院 210円 過去12か月で90日を超える入院 160円
	低所得Ⅰ	100円

◎療養病棟に入院した場合の食費・居住費の標準負担額

所得区分	食費(1食)	居住費(1日)	
現役並み所得者・一般	460円	320円	
住民税非課税世帯	低所得Ⅱ	210円	320円
	低所得Ⅰ	130円	320円
	高齢福祉年金受給者	100円	0円

◎自己負担限度額(月額)

所得区分	外来(個人単位)	外来+入院(世帯単位)	
現役並み所得者	44,400円	80,100円+(医療費-267,000円)×1%	
一般	12,000円	44,400円	
住民税非課税世帯	低所得Ⅱ	8,000円	24,600円
	低所得Ⅰ	8,000円	15,000円

※過去12か月以内に、世帯単位の限度額を超えた支給が4回以上あった場合は、4回目以降は44,400円となります。

※所得区分の低所得Ⅰ・Ⅱの区分については、申請の際に窓口でご確認ください。

◆**問合せ** 市福祉環境部国保市民課 ☎35-2186

## 固定資産税3期・国民健康保険税3期・介護保険料3期・後期高齢者医療保険料3期

◆ **納期限は9月30日です** ◆

納期限までの納付をお願いします。

市財務部納税課(横手庁舎) ☎32-2518

## 住基ネットを利用した業務が一部停止されます

住基ネットを利用した業務が、通信機器やシステムの更新作業のため、下記の期日に一部停止となります。

【9月4日(木)・住基ネットの通信機器更新】

住基ネットの通信機器更新作業のため、次の窓口業務が行えません。

- ・住基カードの交付(大雄庁舎での即日交付もできません)
- ・横手市以外にお住まいの方の住民票の写しの交付
- ・公的個人認証の連携サービス など

【9月22日(月)・住基ネットのシステム更新】

住基ネットの公的個人認証サービスに関わるシステム更新作業のため、次の窓口業務が行えません。

- ・電子証明書の発行および失効
- (※住基カードの発行・交付はできます)

◆**問合せ** 市福祉環境部国保市民課市民担当(大雄庁舎内) ☎35-2176、または各地域局市民福祉課(横手地域局は市民課)

## 平成20年度新規除雪作業員を募集します

◆**勤務内容** 各地域局管内の道路の除排雪作業等

◆**勤務条件**

採用期日 平成20年11月17日  
勤務時間 原則として午前8時30分～午後5時(降雪量により早朝除雪あり)

賃金 時給1,140円(早朝除雪の時間外勤務手当あり)

◆**募集人数** 増田地域2人、平鹿地域2人、雄物川地域3人、大森地域4人、十文字地域4人、山内地域1人、大雄地域1人(計17人)。地域局単位での募集となりますが、応募先の地域局で定員を超えた場合、他の地域局と調整する場合があります。

◆**応募要件** ・大型特殊自動車運転免許を保有し、車両系建設機械運転技術技能講習を修了、もしくは今年10月中に修了見込みの方  
・昭和28年4月2日以降に生まれた方で、心身ともに健康な方

◆**応募方法** 9月26日(金)までに、履歴書、運転免許証の写し、運転免許センターが交付する運転記録証明書を、採用を希望する地域局の地域維持課へ提出してください。(選考結果は10月中に本人へ通知します)

◆**問合せ** 市建設部建設監理課総務管理担当(十文字庁舎内) ☎42-5112、または各地域局地域維持課維持管理担当



## 下水道事業認可区域・集落排水事業区域以外の地域にお住まいの方浄化槽の設置を希望する場合は、助成が受けられます

下水道区域等以外の地域にお住まいで、浄化槽の設置を希望する場合は、市の予算の範囲内で補助金を受けることができます。また、平鹿・雄物川地域では、市が浄化槽を設置する事業を行っています。

【個人設置型】

新築や増改築、トイレの水洗化などで合併処理浄化槽を設置する方に、市が設置費用の一部を補助します。

◆**交付条件**

主に居住を目的とする住宅等に10人槽以下の合併処理浄化槽を設置する方

◆**補助対象区域**

下水道事業認可区域、集落排水事業区域および浄化槽市町村設置整備推進事業(市町村設置型)区域を除く区域

◆**浄化槽設置補助金額(平成20年度)**

人槽区分	補助金額	人槽算定根拠
5人槽	352,000円	延べ床面積が160㎡未満の住宅
7人槽	441,000円	延べ床面積が160㎡以上の住宅
10人槽	588,000円	浴室及び台所が2か所以上ある住宅(二世帯住宅または大家族住宅)

※県生活排水整備構想で個別処理区域となっている地域には、上記補助金額に10万円が上乗せされます。

◆**募集期限** 11月28日(金)

◆**浄化槽設置後の維持管理**

浄化槽管理者(浄化槽を使用している人)は、法令により『保守点検(年3~4回)』、『清掃(年1回以上)』、『法令検査(年1回)』を実施することが義務づけられています。これらを怠ると浄化槽の故障や悪臭の原因になりますので、定期的実施しましょう。

【市町村設置型】

平鹿地域ならびに雄物川地域では、下水道事業認可区域外での浄化槽の設置を進めるため、市が浄化槽を設置する事業を行っています。この場合、浄化槽の設置や維持管理は市が主体となり、そのほかの宅内排水設備やその管理については個人が行うことになります。市町村設置型の場合は、申込みから施工まで2、3か月ほどかかりますので、事業の趣旨をご理解のうえ、下記募集期限内に申し込んでください。

◆**分担金および使用料**

浄化槽設置後は、下記のとおり受益者分担金と維持管理に係る費用として使用料がかかります。

人槽区分	受益者分担金	使用料(月額)
5人槽	110,000円	5,250円
7人槽	130,000円	6,300円
10人槽	160,000円	7,350円

◆**工事予定時期** 10月下旬~11月頃

◆**募集期限** 9月16日(火)

個人設置型および市町村設置型の詳細や対象区域などについては、下記までお問い合わせください。

◆**問合せ** 各地域局地域維持課上下水道担当、または市上下水道部下水道整備課(山内庁舎内) ☎53-2931

## 市営住宅の入居者を募集します ~申込期限は9月16日(火)まで~

①公営住宅

地域名	名称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
横手	赤谷地住宅	S52	2DK	12,300~	1
	吉沢住宅	S53	3DK	13,800~	1
増田	月山団地	H8	2LDK	20,300~	1
平鹿	第二道川団地	S48~	2DK	4,500~	5
大森	西野団地住宅	H8	3LDK	26,400~	1
十文字	十五野住宅	S51	2DK	10,000~	1
	上野住宅	S46~	3DK・2DK	7,300~	3
大雄	大雄東団地	S59	3DK	14,800~	1
	大谷地団地	S53	3DK	12,100~	1

②特定公共賃貸住宅

地域名	名称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
増田	田町団地	H16・17	2LDK	53,000~	2
平鹿	五十田団地	H9	3LDK	52,500~	2
大森	特定西野住宅	H10	1LDK	30,000~	5
	特定西野住宅(世帯用)	H10	2LDK	50,000~	1

③定住促進住宅

地域名	名称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
山内	南相野々住宅	H17	1LDK	29,000	1
	南相野々住宅	H17	2LDK	49,000	1

◆**入居条件** 公営住宅法に定める入居資格をお持ちの方が対象になりますので、事前に市建築住宅課までご確認ください。(家賃は所得額によって異なります)

◆**申込方法** 市建築住宅課窓口または各地域局地域維持課にある申込書に所定事項を記載し、必要となる書類を添付して申し込んでください。(郵送不可)

※申込者多数の場合、抽選となります。

◆**申込期間** 9月5日(金)~16日(火)

◆**抽選会** 9月25日(木)予定(申込者に連絡します)

◆**入居予定** 10月上旬

◆**申込み** 市建設部建築住宅課(横手庁舎内) ☎35-2224、または各地域局地域維持課まで(8:30~17:15、土・日・祝日は除く)



# 行政情報便

市からのお知らせ

## 情報 Information

横手市史の『通史編』を刊行しました

横手市史本編の第6冊目として『横手市史 通史編 原始・古代・中世』を刊行しました。旧石器時代から戦国時代の終わりのまでの横手盆地の歴史をまとめたものです。

◆価格／3,500円(税込)  
◆問合せ／横手地域局市史編さん室 ☎35・5722

文化財探訪に参加しませんか

市内大町から杉沢野中までの旧羽州街道を、歩きながら文化財を探訪します。ウォーキングが可能な服装でご参加ください。

◆日時／9月18日(木)午前8時30分

◆集合場所／あさくら館

◆申込期間／9月8日(月)～11日(木)※先着20人

◆申込み／あさくら館 ☎35・2138

### 大森農産物食品加工体験施設の指定管理者を募集します



大森農産物食品加工体験施設は、現在、「大森町工房『森の郷』」を指定管理者として、同施設の管理をお願いしていますが、この指定期間が来年3月末日で満了となります。市では、指定管理者による管理を継続したいことから、同施設の指定管理者を募集します。

なお、管理業務内容や応募資格などについては、下記までお問い合わせください。

- ◆対象施設 名称 大森農産物食品加工体験施設  
所在地 横手市大森町字大中島376
- ◆応募資格 横手市内に事業所(事務所)を置く団体など
- ◆指定期間 平成21年4月1日～平成26年3月31日
- ◆募集期限 平成20年9月16日(火)
- ◆問合せ 大森地域局産業振興課振興担当 ☎26-2117

### 『ねんきん特別便』相談が延長されました

横手地域局を会場に開催している『ねんきん特別便』の相談窓口が、9月末まで延長されました。毎週月・火曜日に行っていますので、ぜひご利用ください。

なお、6月から現在年金に加入しているすべての方に『ねんきん特別便』が送付されていますので、年金記録をご確認のうえ必ずご回答ください。

◆問合せ ねんきん特別便専用ダイヤル ☎0570-058-555  
大曲社会保険事務所 ☎0187-63-2295

### 住宅・土地統計調査のお願い

10月1日、全国で平成20年住宅・土地統計調査が行われます。横手市内の約2200世帯を対象に行う大切な調査です。9月下旬に調査員が対象となるお宅にうかがいますので、調査票の記入をお願いします。

◆問合せ 市総務企画部経営企画課企画統計担当(市役所南庁舎内) ☎35-2164

## 市長です こんにちは

市長の動静 (7月中旬～8月中旬)

主な仕事の内容をお知らせします

○7/26：市内各地の夏祭りに参加  
十文字の狸々祭り、大雄のサマーフェスティバル、横手の全国線香花火大会と各地域で行われた夏祭りに参加した。夏晴れの夕涼みにと、会場にはたくさんの方が訪れており、盛況であった。イベントを通して、各地域の元気とにぎわいが互いに影響し合っていると感じた。なるよう、努力していきたいと思った。

○7/18・29・31：(株)ミヤコシ・渥美工業(株)・ユニシアJKCステアリングシステム(株)を訪問  
誘致企業の本社を訪問し、役員の方々と意見交換をした。「原油、原材料費の高騰で業界も激動の時代。顧客ニーズも変化してきている。高い技術力と効率性を求め、数年後を見据えた仕事をしなければ生き残れない」という話をうかがった。各社では、当地域出身の若者が多く活躍しており、優秀な人材が多いといううれしい評価をいただく。そのような人材が活躍できる場を地元横手でも確保したい。



渥美工業(株)で、生産現場を案内いただく

保しなければとの思いを強くした。

○7/31：厚木市長を表敬訪問  
厚木市長を表敬訪問し、友好都市交流事業へのお礼をのべるとともに、今後も協力し合い、事業の充実を図っていくことで意見が一致。その後、地元高校生による職場体験「チャレンジショップ」を見学した。会場では、厚木の特産品のほか、友好都市である当市や網走市の特産品なども販売されており、生徒の皆さんに感謝申し上げながら、「横手のPRもよろしく！」とお願いした。

○8/6：北京パラリンピック マラソン代表 高橋勇市選手壮行会にて激励  
2大会連続の金メダルが期待されている高橋勇市選手の壮行会で、激励をさせていただいた。4年前のアテネ大会よりも走力が上がっていると聞き、驚きを感じるとともに、並々ならぬ努力と精神力に感服した。北京では、持てる力のすべてを発揮し、これまでの努力が報われることを市民とともに祈りたい。

◆問合せ／横手文化財保護協会 半田さん ☎32・4772

市内半日観光に参加しませんか

横手地域の名所や史跡を巡る恒例の半日観光を開催します

◆日時／9月16日(火)午前8時45分

◆集合場所／市役所南庁舎向い防雪センター前駐車場

◆コース／境町・黒川コース(善明庵の松、高橋武左衛門生誕の地、萬榮寺、十王像など)

◆定員／先着20人

◆申込み／横手地域局産業振興課 ☎33・7111

ホストファミリーを募集します

明海大学(千葉県)に通うアジアからの留学生が横手市を訪れます。日本語が話せますので言葉の心配はいりません。ホストファミリーを体験し、気軽に国際交流をしてみませんか。

◆受入期間／10月11日(土)～13日(月)の2泊3日

◆募集数／10家族

◆申込期限／9月26日(金)

◆申込み／市総務企画部男女共同参画・市民協働推進室 ☎35・2158

女性センター各種教室のご案内

【パソコン教室】自分のパソコンを使って、イラストや地図の入ったチラシを作ります。

◆日時／10月1日(水)・2日(木)、午後6時30分～8時30分

◆定員／10人(ワードの基本操作ができる方)

◆持ち物／ワード2002か2003が入っているパソコン

◆受講料／1,000円

◆申込期間／9月8日(月)～10日(水)、午前9時～午後5時

【実用筆ペン教室】のし袋の表書きなど、筆ペンで上手に書くコツを学びます。

◆日時／10月10日・17日・24日(金、午後7時～8時30分)

◆定員／20人

◆持ち物／毛筆タイプの筆ペン

◆受講料／200円

◆申込期間／9月10日(水)～12日(金)、午前9時～午後5時

◆場所／女性センター

◆申込み／女性センター ☎33・3995または32・3137 ※申込み多数の場合は抽選になります(託児有)

ウォーキング教室

フットケアとウォーキングを楽しく学んでみませんか。

◆日時／9月24日(水)午後2時～3時30分

◆場所／横手保健センター

◆定員／50人

◆申込期間／9月5日(金)～12日(金)

◆申込み／横手保健センター ☎33・9600

育児講座  
『ママ・リラックス ヨガ教室』

楽しく体を動かし、リフレッシュしませんか。初心者の方でも参加いただけます。

◆日時／10月7日(火)午前10時～11時

◆場所／子どもと老人のふれあいセンター(南部エリア内)

◆申込期間／9月9日(火)～30日(火)※月曜休館

◆申込み／子どもと老人のふれあいセンター ☎26・3520

ヘルスアップ栄養教室

食欲の秋に向かって、体重を増やさない食事の工夫について学んでみませんか。

◆日時／9月25日(木)午前10時～午後1時30分

◆場所／横手保健センター

◆定員／先着25人

◆参加費／300円

◆申込期間／9月5日(金)～12日(金)

◆申込み／横手保健センター ☎33・9600

おなごり納涼フェスタ

夏を惜しみつつ、大雄産のホップを原料としたビールや大森ワイン、横手やきそばなどを味わってみませんか。

◆日時／9月8日(月)午後5時30分

◆場所／ふれあい広場(かまくら館前) ※雨天時、かまくら館5階

◆チケット代／3,000円  
かまくら館売店にて販売

◆問合せ／(社)横手市観光協会 ☎33・7111

山内民謡同好会発表30周年記念ふる里民謡まつり

会員発表や太鼓演奏、舞踊団体、浅野梅若社中が出演します。

◆日時／9月13日(月)午後7時～9時30分(入場無料)

◆場所／山内体育館

◆問合せ／山内民謡同好会事務局(山内地域局地域維持課内) ☎53・2936

文学講座『石坂洋次郎の横手時代 作品とその足跡』

横手にゆかりのある作家・石坂洋次郎の文学講座を開催します。希望する回のみ参加も可能です。(参加無料)

◆日時／9月19日(金)～平成21年2月27日(金)、午前10時～※毎月1回(全6回)

◆場所／あさくら館ほか

◆内容／①「三田文学」と石坂洋次郎 ②横手公園の文学散歩 ③石坂洋次郎と葛西善蔵 ④「麦死なず」をめぐる ⑤悩める美少女・江波恵子 ⑥知性の人・伊能琢磨は何処へ行く

◆申込み／石坂洋次郎記念館 ☎33・5052



# いどばたプラザ idobata plaza

市民団体やNPOなど行政以外からのお知らせを掲載するコーナーです。掲載を希望する場合は、発行日の15日前までに内容がわかるものをお寄せください。なお、記事の内容や情報量などによっては、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

### 第44回横手地区高校美術展

●日時／9月2日(火)～5日(金) ※2日午後4時から、5日午後1時30分まで ●場所／かまくら館 ●入場料／無料 ●問合せ／横手城南高校 今野さん ☎32-4007

### 第37回秋田県高等学校文化連盟写真部会県南支部写真展

●日時／9月3日(水)～9日(火) ※3日午後3時30分から、9日午後2時まで ●場所／横手サティ ●問合せ／雄勝高校 佐貫さん ☎0183-52-4355

### ザルツブルガー・デコスパイス秋の講座(全3回)

●日時／9月11日(木)・18(木)・10月2日(木)、午後1時～ ●場所／サンサン横手 ●参加費／2,500円 ●申込期限／9月4日(木) ●定員／10人 ●問合せ／アトリエオーリーブ ☎090-7793-3007

### さわやかフェスティバル2008

横手清陵学院高校の家庭クラブによる、地域活性イベントを開催します。  
●日時／9月7日(日)午前10時30分～午後2時30分 ●場所／あさくら館 ●内容／家庭クラブ活動発表、料理発表、アスパラまんじゅう販売など ●問合せ／横手清陵学院高校家庭クラブ ☎35-4033

### 秋の自然観察「初秋を見つけよう」

●日時／9月7日(日)午前9時～(雨天中止) ●場所／緑風荘周辺(湯沢市) ●問合せ／藤井さん ☎33-9765

### 心の生涯学習セミナー「心がくる人生」

心豊かな人生を送るための心遣いについて考えます。  
●日時／9月9日(火)～10日(水)午後6時30分受付 ●場所／かまくら館 ●参加費／2,000円 ●申込み／(財)モラロジー研究所 モラロジー事務所 ☎0183-62-0705

### 横手読書会9月例会「青柳為助祐信の記録の中から」

●日時／9月10日(水)午後2時～ ●場所／女性センター ●講師／郷土史家 青柳信勝さん ●問合せ／横手図書館 ☎32-2662

### ポプリ(香道)研修 シリーズ③「ふたつのサシェ」

ラヴェンダーと柑橘系の香り袋を作ります。  
●日時／9月15日(月)午後1時30分～ ●場所／サンサン横手 ●材料費／1,500円 ●問合せ／日高見さん ☎090-4918-4674



### 歌の好きな人集まれ!! 思いっきり歌声喫茶

●日時／9月11日(木)午後7時開演 ●場所／レストラン煉瓦屋(寿町) ●参加費／1,000円(軽食付) ●問合せ／レストラン煉瓦屋 ☎33-2811

### 原毛フェルト手芸展

●日時／9月17日(水)～29日(月)午前10時～午後5時 ●場所／コミュニティハウスね・ま〜れ(火曜休館) ●問合せ／大沼さん ☎42-2255

### 自然を愛する皆さんの集い

●日時／9月21日(日)午後1時開演 ●場所／レストラン煉瓦屋 ●参加費／800円(軽食付) ●問合せ／レストラン煉瓦屋 ☎33-2811

### 鍛冶町通り歩行者天国

鍛冶町通りを歩行者天国にし、金毘羅「はらがけ祭り」や夜店、さまざまなステージなどを行います。  
●日時／9月13日(土)午後6時45分～9時45分 ●問合せ／鍛冶町商店会・祭り実行委員 若林さん ☎33-1010

### 宝井琴桜 横手講談の夕べ

●日時／9月14日(日)午後1時30分～ ●場所／かまくら館 ●入場料／前売券2,000円、当日券2,500円 ●問合せ／宝井琴桜 横手後援会 ☎32-0666

### 料理教室「寄せ物料理」

●日時／9月30日(火)午前10時～ ●場所／南部エリア調理室 ●参加料／1,000円(材料費・保険料込み) ●申込期限／9月24日(水) ●定員／20人 ●申込み／南部エリア ☎26-3880

### 市民紅葉登山の集いに参加しませんか

●日時／10月5日(日)午前7時～ ●場所／鳥海山(矢島口から8合目) ●参加料／1,500円 ●申込期間／9月7日(日)まで(かまくら館にて) ●受付時間／午前9時～正午 ●定員／30人(中学生以上) ●問合せ／横手山岳協会 木村さん ☎33-5511

### 秋田バスまつり開催

交通バリアフリー教室、ミステリーバスなどのイベントを行います。  
●日時／9月13日(土)午前10時～ ●場所／秋田駅前アゴラ広場 ●問合せ／秋田県バス協会 ☎018-863-5349

## 押し花に心をそえて・・・ (押し花コンテスト)



昨年度特選 田中ずも子(横手市)さんの作品

たいゆう緑花園の花々を押し花にして、心に残る一言を書き添えるコンテストを開催します。たくさんのご応募お待ちしております。

### ◆応募方法

- ①事務局へ電話かファックスでお申しください。
- ②事務局から「押し花セット」をお届けします。

◆応募締切 10月10日(金)必着

### ◆入賞

大人の部(中学生以上)・小人の部(小学生以下) 特選/1点 準特選/1点 入選/3点ずつ ※入賞作品は1年間「ゆとりおん大雄」に展示

### ◆応募先・問合せ

大雄地域局産業振興課内 『押し花に心をそえて...』事務局宛 ☎52-3913 ☎52-3909

- ◆問合せ／県生活環境文化部長 ☎018・860・1574
- ◆横手市雇用創出協議会 各種セミナー、研修会のご案内
- ◆「丁利活用ステップアップ研修」9月開催分の申込みを付けていますので、詳しくはお問合せください。
- ◆場所／しずむ工房(外ノ目)【管理者育成研修会】管理者向けのコミュニケーションスキルアップ研修です。
- ◆日時／9月9日(火)・30日(火)、午前9時～午後4時
- ◆場所／横手市総合技能センター1(下三枚橋)
- ◆【激変する「食」を取り巻く環境】食に関する講演会を開催します。
- ◆日時／9月12日(金)午後3時～5時30分
- ◆場所／横手セントラルホテル
- ◆申込み／横手市雇用創出協議会事務局(市産業経済部商工労働課内) ☎45・3990
- ◆あなたの「秋田通」はどれくらい? 『秋田ふるさと検定』
- ◆秋田の歴史、観光、祭り・行事、自然、生活文化などの問題にチャレンジし、あなたも身近な観光案内人になりませんか。
- ◆試験日／11月16日(日)
- ◆【3級】午前10時30分～
- ◆【2級】午後1時30分～
- ◆場所／サンサン横手

- ◆申込期間／9月1日(月)～11月5日(水) ※県内金融機関、郵便局で実施申込書を配布
- ◆問合せ／秋田商工会議所 ☎018・866・6679
- ◆平鹿地域振興局「健康講座」
- ◆【うつ病について】講演と具体的な接し方について学びます。
- ◆日時／9月13日(土)午前10時～正午(参加無料)
- ◆場所／横手セントラルホテル
- ◆定員／50人
- ◆申込期限／9月10日(水)
- ◆【食生活と子どもの歯について】講演と歯に良い料理の紹介・試食を行います。
- ◆日時／9月11日(木)午後1時30分～3時(参加無料)
- ◆場所／県立衛生看護学院
- ◆申込み／県平鹿地域振興局福祉環境部 ☎32・4005
- ◆多重債務者無料合同相談会
- ◆多重債務者のための相談会を開催します。(事前予約が必要)
- ◆日時／9月21日(日)午前10時～午後4時
- ◆場所／県平鹿地域振興局
- ◆申込期限／9月19日(金)午前8時30分～午後5時 ※平日のみ
- ◆申込み／県平鹿地域振興局地域企画課 ☎32・0594
- ◆無料登記相談
- ◆10月1日の「法の日」キャン

- ◆ペーシの環境として無料登記相談を開催します。
- ◆日時／9月27日(土)午前10時～午後3時
- ◆場所／松興会館
- ◆問合せ／秋田県土地家屋調査士会 ☎018・824・0324
- ◆無料法律相談会
- ◆法的な解決を必要とする方を対象に、無料法律相談会を開催します。(事前予約が必要)
- ◆日時／9月17日(水)午前1時～午後3時(1人30分)
- ◆場所／横手市民会館
- ◆申込み／県中央男女共同参画センター ☎018・836・7846
- ◆巡回相談指導・休日特別無料相談指導会
- ◆労災年金受給者とそのご家族の方々に対象に相談指導会を開催します。
- ◆日時／9月17日(水)午前10時～午後3時
- ◆場所／かまくら館
- ◆問合せ／秋田労災年金相談所 ☎018・832・1713
- ◆【訂正お詫び】
- ◆市報よこて8月15日号に誤りがありました。訂正してお詫びします。
- ◆2ページ下段、屋台で横手をPRの「前澤徹さん」は「前澤亨さん」の誤りでした。



# 輝リレー KAGAYAKI



さとう たえ子さん (24歳・横手)

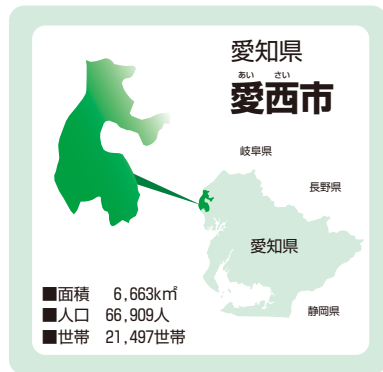
このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。佐藤さんは、前回の藤本さんからのご紹介です。

◆ 大のそば好きで「お店のそばが一番美味しい」と話したえ子さんは、南部屋敷六郷店に勤務しています。笑顔を大切にして接客に取り組むたえ子さんには、常連客から「ありがとう」の手紙が届くこともあるそうです。

◆ 自分の性格は？  
何事にも前向きです。でも、大ざっぱなところもありますね(笑)

◆ 今一番したいことは？  
新しく車を購入したので、母親と一緒に遠出して、ゆっくりしたいですね。

◆ 好きな言葉は？  
やっぱり「ありがとう」ですね。みんなが幸せな気持ちになれるので、言うのも言われるのも好きです。



くに やす ひとみ 国安 瞳さん (28歳・平鹿)

学生時代からの友人に「すっかり秋田県人っぽくなったね」と言われる瞳さんは、愛知県愛西市の出身です。地元の高校を卒業後、秋田県立大学へ進学し、夫の孝貴さんとは、共通の講座を通じて親しくなったそうです。卒業後はお互いに就職し「結婚資金が貯まったら」という約束どおり、25歳の時に結婚し、平鹿地域へ移り住みました。当時を「結婚して横手に来たことは自然の流れだと思っていたので、何の迷いも不安もなかった」と振り返ります。横手での生活を「幸せな家族生活」だと表現する瞳さん。お義父さんと一緒に農作業や買い物をするなど、仲睦まじいエピソードを数多く語ってくれました。また、地元の活動にも積極的に参加し、近所の方々から地元の情報を教えてもらっているそうです。

「孝貴さんは」真面目で誠実で穏やかな人です。この人と一緒に絶対幸せになれる、そう思ったんです」と、はにかみながら話す瞳さんからは、温かな家族に囲まれて幸せに暮らす様子が伝わってきました。

# 鬼えば 遠くへ来たもんだ



【大森】

たか はし ひろ ゆき 高橋 祐行さん(39歳) ゆみ る か 弓さん(34歳)・瑠夏ちゃん(0歳)



## 演劇サークル(山内) 劇団「かんじき」



“地元で根付いた劇団を目指したい”という思いから平成12年に結成された劇団かんじき。20代から50代の6人で稽古に励み、2年ごとに公演を行っています。劇団かんじきのこだわりは「劇中の台詞をすべて秋田弁にし、高齢の方々が昔を懐かしむような内容であること」と語る代表の土谷さん。作品からは、標準語では伝えきれない独特の温かさが伝わってきます。演劇の魅力「自分の体を通して何かを人に伝える『表現者』になれること」と話す団員のみなさん。現在、10月の公演に向けて練習を積んでいます。今後は市内外を問わず公演範囲を広げていくとともに、子供たちに生の芝居を見せる機会を増やしたいと熱意も語ってくれました。団員は随時募集していますので、楽しい演劇の世界へあなたも参加してみませんか。◆問合せ 土谷さん ☎53-3070

硬式テニスに興味の高橋さんご夫婦。お二人とも学生時代にソフトテニスの経験があり、それぞれ社会人クラブに所属しています。

「運動不足解消にと始めたが、いざやってみると難しく、それが悔しくて練習しているうちに、すっかりのめり込んでしまった」と話す祐行さん。また、弓さんは「一年ほどテニスを離れているので、早く体を動かしたい。できれば年内に試合出場したい」と話します。愛娘の瑠夏ちゃんが生まれたばかりのお二人が目指すのは「生涯一現役選手」。生涯スポーツとして続けていきたいと語ってくれました。

最後に「子供もテニスを始めてくれたらうれしいですね。将来は一緒にプレーがしたいです。今後の楽しみが増えたい」と微笑みながら話した。夫婦そろって汗流します



# 笑顔がいっぱい





## 夏の夜の商店街に笑顔あふれる

### ■第13回笑顔の町のは・は・は祭り(雄物川)

平成8年8月8日に、商店街に活気を取り戻そうと「ははは」の語呂合わせで始まった『は・は・は祭り』が、今年も雄物川・今宿商店街通りで開催されました。

2008年8月8日と、再び縁起の良い『8』が3つ並んだ今回は、約6,000人の人出で大にぎわい。会場にはビアガーデンや流しソーメンをはじめ夜店やフリーマーケットなどが軒を連ね、ステージでは餅・まんじゅうまき、小学生対抗ウルトラクイズ、よさこいソーラン競演なども行われ、商店街は笑顔でいっぱいでした。



小学生が3人1組で横手の“ご当地問題”に挑戦したウルトラクイズ



他の選手を寄せ付けない、余裕のレース展開を見せる参加者

## 笑いや拍手のレース展開

### ■たらいこぎ祭り(増田)

増田地域の恒例行事、たらいこぎ祭り(第22回全日本元祖たらいこぎ選手権大会)が8月16日、真人公園の公園沼で行われました。

今年は、県内外から中学生以上の個人、子供、団体の各部門に約170人が参加。スタート直後にバランスを崩して転覆する人や、独自のこぎ方をマスターし、他の選手を引き離してゴールする人など、好・珍プレーが続出。レース展開を見守る観客からは大きな笑いとともに盛んな拍手が送られていました。



子どもたちと水遊びでふれあう高校生たち

## 高校生が子育てを体験

### ■高校生と乳幼児の出会い・ふれあい広場(横手)

高校生が乳幼児とふれあうことで他者への関心と共感能力を高めることを目的に、8月4日から6日までの3日間、『高校生と乳幼児の出会い・ふれあい広場』が朝日が丘児童センターとわんぱく館で行われました。

これは横手地域局福祉課主催のもので、2日目のわんぱく館では、横手清陵学院高校の生徒7人と10組の親子が参加。生徒は子供たちと水遊びなどで交流した後、保護者と子育てについて意見を交わし、育児への知識と関心を深めていました。



東北ブロック予選で3位となった近祐也君(植田小6年)

## 繰り出す豪快な技

### ■東北学童相撲大会(平鹿)

第27回東北学童相撲大会兼JOC全日本小学生相撲優勝大会東北ブロック予選会が8月20日、東北各県大会を勝ち抜いた26校、約240人の選手が参加し平鹿相撲場で行われました。

大会は、団体戦と個人戦で争われる学童相撲大会と、全国大会出場権をかけた個人戦のみの全日本小学生相撲優勝大会東北ブロック予選会。この日は、父母や監督などたくさんの観衆が見守る中、選手たちが繰り出す豪快な技の数々に歓声と拍手が送られていました。

## 囃子にのせ舞を奉納

### ■今泉祇園囃子(十文字)

8月15日、十文字地域の今泉地区で今泉祇園囃子が行われました。

これは古くから同地区に伝わる伝統行事で、永泉寺の境内社、祇園社の祭典行列といわれています。古式を留めた形が特徴的な神輿行列には羽織袴姿の地元住民が参列。休憩場所では、幕末期から明治初期のはやり歌がとりこまれているという祇園囃子にのせ、女の子たちによる華やかな手踊りや男の子たちによる勇壮な獅子の口割りが披露されていました。



神輿行列の休憩場所で祝詞をあげ、子供たちが舞を奉納



PR目的に着ぐるみが登場

## 地域ブランド確立テーマに

### ■東北サミット(横手)

読売新聞東京本社が主催する東北サミットが8月19日、秋田ふるさと村で開催されました。

これは、東北6県の知事が一堂に会し、東北地方の発展に向け自由に意見を交わすもので、今年第4回を数えます。『発信!東北ブランド』をテーマとしたパネルディスカッションでは、各県知事が地域ブランドを確立するための独自の政策や取り組みなどをユーモアを交えながら紹介。各県のキャラクターの着ぐるみやぬいぐるみなども登場し、会場をわかせていました。

## スポーツがつなぐ市民の友好

### ■横手市・那珂市友好都市スポーツ交流事業

8月16日、17日、友好都市である茨城県那珂市とのスポーツ交流事業が行われました。

これは、スポーツの交流を通して両市民の友好親善を深めることを目的に、平成14年から毎年行われているものです。今年は75人が当市を訪れ、地元スポーツ少年団とのバレーボールやソフトボールの交流試合に臨みました。また、横手公園(お城山)や横手送り盆まつりを見学するなど、横手市の文化にもふれ、参加者たちはお互いに親睦を深めていました。



試合終了後、両市チームそろっての集合写真(大森体育館前にて)

## 地域内をリレーし安全を呼びかけ

### ■交通安全パレード(雄物川)

夏の交通安全運動期間中の8月3日、雄物川地域交通安全対策協議会のみなさんによる交通安全パレードが行われました。

パレードには交通安全母の会や、婦人会、PTA、幼児・小学生、老人クラブ、交通安全協会など、子供103人を含む223人が参加。午前7時30分に大沢地区をスタートし、雄物川地域の5支部をリレーしながら、地域住民や通行車の運転手に安全運転などを呼びかけし、交通安全の意識を高めることができました。



安全運転などを呼びかけながら地域内をリレーしたパレード隊



# 乳児健診・予防接種

乳児健診・予防接種はお住まいの地域で受けてください

**【横手地域】 ■場所 横手保健センター**  
**1歳6か月児健診**(平成19年2月生まれ)  
 日時 9月4日(木) 受付12:30~13:30  
**3歳児健診**(平成17年2月生まれ)  
 日時 9月5日(金) 受付12:30~13:30  
**ポリオ予防接種**  
 日時 9月16日(火) 受付13:00~13:45  
 1回目対象者 平成20年2月生まれ  
 2回目対象者 平成19年8月生まれ  
 日時 9月17日(水) 受付13:00~13:45  
 1回目対象者 平成20年3月生まれ  
 2回目対象者 平成19年9月生まれ

**【平鹿地域】 ■場所 ゆとり館**  
**4か月児健診**(平成20年4月生まれ)  
 日時 9月4日(木) 受付12:50~13:10  
**7か月児健診**(平成20年1月生まれ)  
 日時 9月4日(木) 受付12:50~13:10  
**1歳6か月児健診**(平成19年1月~2月生まれ)  
 日時 9月8日(月) 受付12:50~13:10  
**3歳児健診**(平成17年1月~2月生まれ)  
 日時 9月10日(水) 受付12:50~13:10

**【雄物川地域】 ■場所 雄物川保健センター**  
**4か月児健診**(平成20年4月生まれ)  
 日時 9月4日(木) 受付12:40~12:45  
**7か月児健診**(平成20年1月生まれ)  
 日時 9月4日(木) 受付13:00~13:15  
**2歳児歯科健診**(平成18年2月~3月生まれ)  
 日時 9月10日(水) 受付12:30~13:30  
**3歳児健診**(平成17年1月~2月生まれ)  
 日時 9月5日(金) 受付13:00~13:15

**【大森地域】 ■場所 雄物川保健センター**  
**2歳児歯科健診**(平成18年2月~3月生まれ)  
 日時 9月10日(水) 受付12:30~13:30

**【十文字地域】 ■場所 幸福会館**  
**ポリオ予防接種**  
 日時 9月4日(木) 受付12:50~13:20  
 1回目対象者 平成20年3月~4月生まれ  
 2回目対象者 平成19年8月~11月生まれ、未接種児

**【山内地域】 ■場所 横手保健センター**  
**1歳6か月児健診**(平成19年2月生まれ)  
 日時 9月4日(木) 受付12:30~13:30  
**3歳児健診**(平成17年2月生まれ)  
 日時 9月5日(金) 受付12:30~13:30

**【大雄地域】 ■場所 雄物川保健センター**  
**2歳児歯科健診**(平成18年2月~3月生まれ)  
 日時 9月10日(水) 受付12:30~13:30

# 相談

**【横手地域】**  
**心配ごと相談所** ■場所 横手市社会福祉協議会  
 日時 9月4日・18日(木) 9:30~12:00  
 問合せ 横手市社会福祉協議会 ☎33-8668  
**行政相談** ■場所 横手地域局 1階1番窓口(受付)  
 日時 9月12日(金) 13:00~15:00  
 問合せ 横手地域局地域振興課 ☎32-2701  
**育児相談** ■場所 子育て支援センターなかよし  
 毎週月曜~金曜日 9:00~17:00  
 問合せ 子育て支援センターなかよし ☎32-6933  
**社会保険年金相談** ■場所 横手地域局 1階相談窓口  
 毎週月曜~木曜日 10:00~12:00 13:00~15:00  
 問合せ 横手地域局 1階相談窓口 ☎32-2111内線2182

**【増田地域】**  
**心配ごと相談** ■場所 多目的研修センター  
 日時 9月11日(木) 9:30~12:00

**【平鹿地域】**  
**心配ごと相談** ■場所 ゆとり館  
 日時 9月3日・17日(水) 9:30~12:00

**【雄物川地域】**  
**心配ごと相談** ■場所 雄物川コミュニティセンター  
 日時 9月10日(水) 9:30~12:00

**【大森地域】**  
**心配ごと相談所** ■場所 大森コミュニティセンター  
 日時 9月9日(火) 9:30~12:00  
**健康相談・栄養教室** ■場所 大森健康温泉  
 日時 9月18日(木) 10:00~11:00  
 問合せ 大森地域局市民福祉課 ☎26-4030

**【十文字地域】**  
**心配ごと相談所** ■場所 幸福会館  
 日時 9月5日(金) 9:30~12:00

**【山内地域】**  
**心配ごと相談所** ■場所 山内福祉センター  
 日時 9月2日・16日(火) 9:30~12:00

**【大雄地域】**  
**無料法律相談** ■場所 大雄地域福祉センター  
 日時 9月8日(月) 10:00~12:00(要予約)  
 問合せ 大雄地域福祉センター ☎52-3311  
**心配ごと相談・行政相談** ■場所 大雄地域福祉センター  
 日時 9月12日(金) 9:30~12:00

# 休館日

お出かけ前にご確認ください

横手図書館 9月1・15日  
 増田図書館 9月1・8・16日  
 平鹿図書館 9月1・8・15日  
 雄物川図書館 9月1・8・15日  
 大森図書館 9月1・8・15・16日  
 十文字図書館 9月1・8・15・16日  
 山内図書館 9月6・7・13・14・15日  
 大雄図書館 9月1・8・15・16日  
 雄物川資料館 9月1・8・16日  
 ゆっぶる 9月17日  
 えがおの丘 9月1・8・16日  
 三吉山荘 9月2・9・16日  
 大森健康温泉 9月1・8・16日  
 ゆとりおん大雄 9月4・18日  
 南部エリア 9月1・8・16日  
 健康の駅トレーニングセンター  
 東部 9月3・10・14・15・17日  
 西部・南部 9月1・6・7・8・13・14・15日  
 子どもと老人のふれあいセンター 9月1・8・16日

# 診療所

**【増田地域】**  
**増田町診療所(耳鼻咽喉科)**  
 診療日 9月3・10日(水)  
 診療時間 14:00~15:30

**【雄物川地域】**  
**えがおの丘診療所**  
 診療日 9月3・10・17日(水)  
 診療時間 14:30~15:30

**大沢診療所**  
 診療日 9月8日(月)  
 診療時間 13:30~14:30

# 献血日程

月日	地域	実施場所	実施時間	種類
9月7日(日)	雄物川	スーパーセンタートラスト雄物川店(ふれあい献血キャンペーン)	10:00~12:00 13:00~16:00	全血
		(株)ツルタック	10:00~10:50	
9月8日(月)	横手	日賀産業(株)	12:00~13:15	全血
		羽後交通(株)本社	13:30~14:15	
		よねや南店	14:30~15:15	
		平鹿地域振興局	10:00~12:00	
9月11日(木)	横手	市役所本庁北庁舎	13:15~16:30	成分

※成分献血については、予約優先とさせていただきます。  
 申込み 県平鹿地域振興局福祉環境部 ☎32-4005

# 休日当番医

9月7日(日)	こはま泌尿器科クリニック	杉沢	☎35-2666
9月14日(日)	しおたこどもクリニック	杉沢	☎35-5005
9月15日(月)	胃腸科内科高橋クリニック	赤坂	☎36-2711

平鹿総合病院 日曜夜間小児救急外来 ☎32-5124

9月7日(日)	石橋医師(石橋小児科医院)	受付18:00~21:00
9月14日(日)	岡田医師(岡田小児科医院)	診療18:30~21:30





読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。

# たまり

## ふれあい語り合い

### 野菜作りに挑戦

M・Kさん(58歳・雄物川)

何でもかんでも値上がりの時代になってしまいました。私たち主婦にとっては頭の痛いことです。そこで家のうらにある小さな畑で、いろいろな野菜を植えて、野菜作りに挑戦しているのですが、なかなか思っていたより大変です。苗を植えたり種をまいておけば、あとは野菜が育つと思っていたのですが、そんな簡単なものでもありませんでした。早く腕をあげて、自慢できる野菜が採れるよう、日々がんばろうと思っています。

### エコバックについて

「そったママめんちゃん」さん (31歳・宮城県)

7月末に横手に遊びにきました。私の住む仙台市では、スーパーの袋は5円かかります。横手市内のお店では「エコバックあります」と言つと「本当に袋いららないんですか?」と聞き返されることもあり、ちょっと横手のお店の温暖化に取り組む姿勢が、疑問に思われました。東京や各政令都市などではスーパーの袋を有料化していて、環境のことを考えています。横手でも一人ひとりが意識していくべきだと思いますが、みなさんはどう思われますか?..

### 申請方法、教えて下さい

「夢みるおばさん」さん (53歳・雄物川)

生ごみなどを肥料にする生ごみ処理機の購入を考えています。家庭用の処理機を購入したいのですが、市の補助は受けられますか?受けられるとしたら申請方法を教えてください。ほかに対象になるものもあれば、教えていただけるとうれいします。この頃、エコロジーや食育等にも興味があり、勉強中です。自分なりにがんばっています。

◆ご質問の生ごみ処理機の購入に対する補助ですが、電動生ごみ処理機

### 素敵なあいさつ

M・Kさん(38歳・横手)

横手に引越してきてからいろいろなイベントがあると出掛けて横手探検をしています。そんなある日、道を歩いていると中学生ぐらいの子供が突然「こんにちは」とあいさつしてきました。その子は近所の子ではなく、全く知らない子でした。周囲に人はなく、私たちに向けられたあいさつだと思い、こちらも「こんにちは」とあいさつを返しました。少し驚きましたが、礼儀正しくてとても感じました。また別の日には自転車に乗っている私に、小学生の子

とコンポストの購入費の半額(それぞれ上限あり)を補助する制度があり、各地域局の市民福祉課(横手地域は市民課)の窓口で申請を受け付けています。ただし、大雄地域は堆肥センターモデル事業地区のため補助対象外です。日常生活の中でも「環境」に関心が高まっているようですので、今後、市報でも環境に配慮した事業や取り組みを取り上げていきたいと思っています。

### 横手市にも双子育児サークルを

佐藤栄子さん(47歳・横手)

仕事で秋田市に行ったときのこと。「多胎サークル」ひなつこクラブという、双子ちゃんや三つ子ちゃんの育児に励むお母さん達のサークルに出会いました。私も育児経験者ではありませんが、1歳前後の双子ちゃんを両膝にのせ、両腕で支えながら、しかも両手を使って2人のお子さんと同時にやつと与えている姿がとても印象的でした。外出するときはお母さんの右手の小指と薬指をそれぞれ握らせて歩くのだそうです。常に片手を空けておかないと、いざというときに子供を危険から守れないという話をうかがいました。中にはその恐怖心から家にこもってしまうお母さんもいるそうです。このようなサークルは、県内にた

### 本を読むって

M・Sさん(58歳・横手)

若夫婦は共働きで日昼、私の役目は孫と一緒に過ごすこと。赤ちゃんの時から時間があれば、本を読んできました。上の子は小学2年生になりましたが、夏休みになって本を借

があいさつしてくれました。見ず知らずの相手とあいさつを交わすというのは気持ちがいいものですね。この子供たちに出会い、私は横手で素敵な発見をしました。まだ横手の暑さにも慣れていない私ですが、この素敵な発見のお陰でなんとか夏を乗り越えられそうです。

### 市報を読んで

栗原研さん(17歳・大森)

今年に入り、『市報よこて』をよく読むようになりました。きっかけは『読者の声』への投稿です。毎月投稿するうちに何度か掲載され、そのと

きの喜びがたまらなくなりました。それからは『読者の声』のコーナーだけでなく、最初から最後まで読むようになりました。横手の知らなかったことやいろいろな知識を得ることができ、いまでは市報が届くたびに嬉しくなります。

◆毎月、読者の皆さんからたくさんのお便りが届きます。そのすべてを紙面で紹介することはできませんが、いただいたお便りのうち、内容によっては関係する部署にもお伝えしています。日ごろ感じていることや、市政に対するご意見、市報の感想などを気軽に寄せてください。

## 市報よこて 読者プレゼント

Present! お便りをくださった方に、抽選で横手市の特産品等をプレゼントします。

### イタリア生まれ横手育ちのッキングトマト『シシリアンルーージュ』

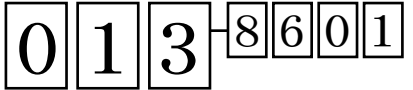
昨年から市実験農場と市内農家が試験栽培に取り組んできた調理用トマト『シシリアンルーージュ』。今年度は栽培農家もぐんと増え、JA秋田ふるさととJAおものがわでは首都圏の市場に向けて出荷を始めています。



名前のとおり、鮮やかな赤色が特徴で、やわらかく味が濃厚な果肉は、煮込みや味付けに手間がかからずパスタなどに最適で、生食でもおいしく食べられるすぐれもの。この横手の新たな特産物に名乗りを上げた『シシリアンルーージュ』1箱(1kg入り)に20種類以上の調理方法を紹介したレシピ集を添えて、5名様にプレゼントします。

【提供】市産業経済部実験農場 ☎52-2532  
【プレゼント応募締め切り=9月25日(当日消印有効)】  
※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

### POST CARD



お手数ですが50円切手をお貼りください

横手市前郷字下三枚橋163  
横手市役所市長公室  
広報広聴担当 行

フリガナ  
◎ご氏名  
◎年齢 / 歳 ◎性別 / 男 ・ 女  
◎ペンネームまたはイニシャル  
※記入がない場合、実名で掲載させていただきます。  
◎ご住所  
電話 ( ) -  
◎市報9 / 1号読者プレゼントに応募しますか  
1. はい 2. いいえ







# イベントカレンダー

9月1日～9月17日

9/ 1  
(月)

2  
(火)

●仁井田番楽

300年以上前から、奉納神楽として伝えられてきた仁井田番楽。大人から子供までさまざまな舞があり、中でも子供たちが舞う花番楽は人気があります。



日 時／9月7日(日)19:30～  
場 所／仁井田新山神社(十文字町仁井田)  
問合せ／仁井田番楽保存会 ☎42-0414

3  
(水)

4  
(木)

5  
(金)

6  
(土)

7 元気の出る健康まつりinおおもり(9:00～、南部エリアほか)

(日) 仁井田番楽(19:30～、十文字仁井田新山神社)

8  
(月)

おなごり納涼フェスタ(17:30～、かまくら館前ふれあい広場)

八木番楽(19:30～、増田八木神社)

9  
(火)

交通安全啓もうキャラバン(10:30～、市役所南庁舎)

●八木番楽

300年以上の伝統を持つ八木番楽。八木神社の祭典にあわせ、2日間にわたり花番楽など12幕の舞が神社に奉納されます。



日 時／9月8日(月)19:30～  
9日(火)11:30～  
場 所／八木神社(増田町八木)  
問合せ／八木番楽保存会 ☎45-2752

10  
(水)

11  
(木)

12  
(金)

13  
(土)

浅舞八幡神社祭典宵祭り(19:00～、覚町通り他)

14  
(日)

浅舞八幡神社祭典本祭り(9:00～、浅舞地区内)

第85回増田の花火(19:00～、八木川原)

金澤八幡宮祭典(18:00～、金澤公民館他)

15  
(月)

金澤八幡宮祭典(9:00～、金沢公園他)

16  
(火)

●長月グラウンド・ゴルフオープン大会  
日 時／9月17日(水)7:30～8:30受付  
場 所／大森グラウンド・ゴルフ場  
参加費／500円  
問合せ／大森地域局産業振興課 ☎26-2117

17  
(水)

親子ファミリー 南部エリア無料映写会のお知らせ

◆上映時間／午後1時～

14日(日)「ワンピース エピソードオブアラバスタ 砂漠の女王と海賊たち」【90分】

15日(月)「ブレイドストーリー」【112分】

◆問合せ／南部エリア(大森町菅生田) ☎26-3880

ピックアップ Pick up

■9月14日(日)

## 第85回増田の花火

県内で最も古い歴史を誇る『増田の花火』は、県内で開催される今夏最後の花火大会です。澄み切った空気をドリドリと震わせる2尺玉の轟音と夜空一面に広がる花火の迫力と美しさは必見です。

◆日 時／9月14日(日)  
19:00～21:00

◆場 所／八木川原(増田町八木)

※駐車場は、1,500台収容(無料)。中・七日町通りが車両通行止め(12:00～22:00)となります。

◆問合せ／増田町観光協会(増田地域局産業振興課内)  
☎45-5515



ピックアップ Pick up

■9月13日(土)・14日(日)

## 浅舞八幡神社祭典

時代絵巻を人形で表現した絢爛豪華な『飾り山車』と、お囃子に合わせて踊る『踊り山車』が、五穀豊穡や家内安全を願って町内を練り歩きます。宵祭りでは出店や奉納花火が祭りを盛り上げます。

◆日時・場所／

宵祭り 9月13日(土)19:00～22:00、覚町通りほか

本祭り 9月14日(日)9:00～17:00、浅舞地区内

◆問合せ／平鹿町観光協会(平鹿地域局産業振興課内)  
☎24-1118



ピックアップ Pick up

■9月14日(日)・15日(月)

## 金澤八幡宮祭典

夜を徹して、即興の歌詞を仙北荷方の節にのせて掛け合う『伝統掛唄』や、三頭の獅子の舞が金沢地区内8か所で披露される『金沢ささら舞』、奉納相撲など見どころ満載の祭典行事。協賛余興や花火、盆栽展なども開催されます。



◆金沢八幡太鼓／14日(日)18:00～、金沢公民館

◆伝統掛唄大会／14日(日)21:00～翌朝6:00、金澤八幡宮長床

◆伝統奉納相撲大会／15日(月)10:00～、金沢公園北ノ丸

◆金沢ささら舞奉納／15日(月)8:30～12:00、金沢地区内

◆問合せ／金澤八幡宮祭典協賛会(市金沢出張所内)  
☎37-2111

発行／横手市役所 ☎0182-35-2111(代)

編集・デザイン／総務企画部 市長公室

〒013-8601 横手市前郷字下三枚橋163

TEL:0182-35-2162 FAX:0182-33-6061

ホームページアドレス／<http://www.city.yokote.lg.jp/>